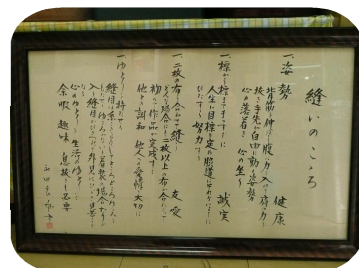


縫いのこころ

右の額縁は、第一被服室の前のショーウィンドウの中に掲げてあるものです。山本学園高等学校の前身である竹田女子高等学校の頃から教え伝えられてきたものです。



一、姿勢・・・健康

背筋を伸ばし 腹に力を入れて肩の力を抜き 手先が自由に動く姿勢
こころの落ち着き 心の坐り(座り)

一、標から標までまっすぐに・・・誠実

人生に目標を定め 脇道にそれないように ひたすら努力する

一、二枚を合わせて縫う・・・反愛

どんな場合にも 二枚以上の布が合わさって 初めて作品が完成する

他と調和 他人への愛情を大切に

一、ゆとりを持たせる

縫い目は 糸こきをよくして ところどころゆるみをもたせる
ゆるみがないと着装の場合無理が入り 縫い目がひきつれて外見にひびき
見苦しくなる

心のゆとりを 生活のゆとりを 余暇 趣味 息抜きも必要

『針(しん)は心(しん)なり』と言う縫いのこころを胸に、高校生活を送りましょう

竹田和裁研究所に見学に行ってきました



5月31日に行われた1年生校外研修で、衣創科の1年生は和裁研究所にお邪魔してきました。月末で大変お忙しい中、快く受け入れてくださり丁寧な説明をいただきありがとうございました。

生徒たちの一番の驚きは、「毎日運針を3分間していません。このお陰で技術の向上と定着がはかられていると思います」という言葉と、

そのときに見せてくださった『運針』の速さと美しさでした。

手縫いの縫製士さん、ハイテク(ミシン縫い)の部屋、裁断の様子、とても高額な検針機や自動印付け機、見るもの聞くものに感動と驚きの連続でした。見学後の質問も次々に行われ、竹田和裁研究所に入るには？の質問には、「V. カレッジのクリエイティブデザイン科を卒業してきてください」言うことでした。



運針のお手本披露

1 学年



ピンクッション大集合！

現在、被服の授業でこんなことやってます！

入学して初めて作ったのは、これから被服の必需品のピンクッションです。その後基礎縫いのまつり縫い、なみ縫い、半返し縫い、ミシン縫い、ボタン付けを練習し、見本を作り、現在は家庭科技術検定の被服4級の練習中！まもなく本番！

(6月中旬実施予定：制限時間35分)

2 学年

ただ今、洋服2級(半袖えり付きブラウス)の練習もほぼ終了し、本番用のブラウスの裁断に入りました。事前作業が終わると本番です。(6月下旬実施予定：制限時間3時間)



練習用で製作課程を確認。



間違わないよう気をつけて…

3 学年



切りじつけなど、検定の事前作業中



ファッションショーのドレス制作に入りました！

3冠王(食物・洋服・和服1級)の最後の種目洋服1級(ジャケット)の事前作業も大詰めです。裁断→芯張り→切りじつけ→袖縫い→背中心縫い→ポケット付けまでが事前作業。この作業ができていないと、検定を受けることができません。

(7月中旬実施予定：制限時間4時間)

学園祭で行われるファッションショーのテーマもほぼ決まり、フォーマルドレス製作に入りました！乞うご期待あれ!!



学園祭
ファッションショー

8月28日(日)

13:00 スタート予定!!

(本校第1体育館にて)